

学校法人新潟総合学園（新潟医療福祉大学）

令和3年度事業

新潟県新潟市/学校教育
<https://www.nuhw.ac.jp/>

補助対象経費 **2,143万円**
 補助金 **705万円**

事業概要

学校法人新潟総合学園は、起業家や組織内事業創造を担う人材を育成するビジネススクール「事業創造大学院大学」、食料産業を一体的に学び食のジェネラリストを目指す「新潟食料農業大学」、最先端のチーム医療・ケアを学ぶ「新潟医療福祉大学」の3つの大学を統括・運営しています。



本事業では、第三者診断機関である省エネ診断を経て、新潟医療福祉大学の空調設備を省エネルギー性能に優れた設備へ更新し、省エネルギー化を実現しました。

事業者メッセージ

この度、経済産業省からの補助金を活用し、高効率空調設備への入替を行いました。更新範囲のエネルギー使用量を約43%削減し、年間148万円のコスト抑制を実現しました。これにより、環境負荷の軽減と経営効率の向上が同時に達成でき、大変満足しています。
 この取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献できることを嬉しく思います。

省エネ効果

※ 省エネ効果は計画時の値です。

エネルギー使用量

38.4(kl/年)

省エネルギー量

16.8(kl/年)

削減コスト

148(万円/年)

補助対象設備の省エネルギー率

43.7%

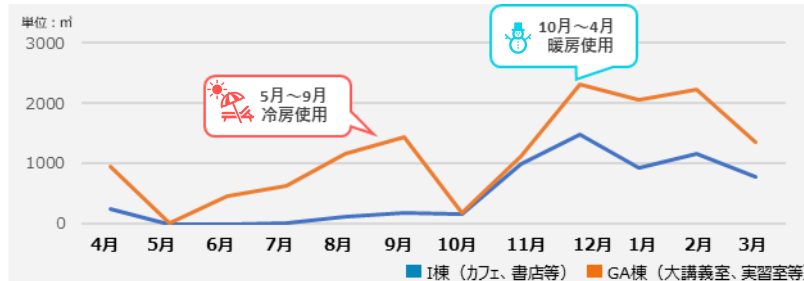
CO₂削減効果

38.0(t-CO₂/年)

※ 削減コストは、電力利用額：1kWh当たり20円、ガス利用額：1m当たり85.5円を乗じた値

省エネのPOINT

<2020年度エネルギー（ガス）使用量の遷移>



✓ エネルギー使用状況を把握し、高効率設備に更新。

省エネ診断※を受診したところ、空調負荷が大きくなる夏場・冬場にガス使用量が増加していた。施設が点在している大学では多くの学生や教授の利用があり、こまやかに温度管理を行うことは難しい。本事業では、エネルギー効率が従来機種と比べ約10%向上した、また昨今の外気温下でも能力が低下しない高効率型の空調に更新することで、冷暖の差によるエネルギー使用のむらを抑えた。

※省エネ診断は経済産業省資源エネルギー庁「中小企業等エネルギー利用最適化推進事業費」で実施しております。詳しくはこちら <https://syouenehojyokin.sii.or.jp/shindan/>

導入設備



高効率空調



| 種別 | APFp | 冷房能力 | 台数 |
|--------------|------|---------|----|
| ガスヒートポンプエアコン | 1.63 | 35.5 kW | 2台 |
| | 2.11 | 56.0 kW | 4台 |
| | 2.10 | 45.0 kW | 2台 |
| | 1.37 | 28.0 kW | 2台 |